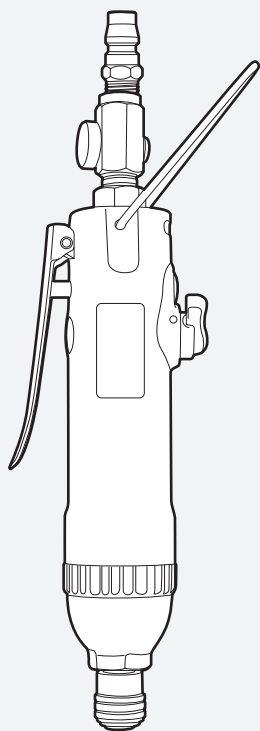


衝撃式

エアースクリュー
ドライバー

ATL-150A



お客様へ

●本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

取扱説明書

ご使用前に本紙最終ページ「保証書」を必ずお読みになり、内容をご確認・ご了承ください。

また、取扱説明書の内容を十分理解したうえで使用し、お手元に大切に保管してください。

目次

お使いになる前に	1
安全にお使いいただくために	
エアー工具を安全にお使いいただくために	
本製品を安全にお使いいただくために	
本製品について	7
用途	
各部の名称・セット内容	
仕様	
使用前の準備	8
使用前の準備	
プラグの取付け	
給油について	
エアースホースの接続	
ビットの取付け・取り外し	
使い方	11
操作方法	
作業方法	
お手入れ	13
保守・点検	
故障かな?と思ったら	
お買上げの後に	15
保証書	

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

- 必ず取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。取り扱いに不慣れな人や正しい操作のできない人はお使いにならないでください。
- 本製品を正しく安全にお使いいただき、ご自身や周囲に危険がおよぶ可能性を防止するため、下記のように『警告』・『注意』・『注』の3種に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってお使いください。また、本製品は家庭用として開発されています。家庭用としてお使いください。
- 『注意』に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容
 注	本製品や付属品の取り扱いなどに関する重要な注意事項

エアーク工を安全にお使いいただくために

警告

1. 作業場所はいつもきれいに保ってください。
 - 作業場所はいつも整理・整頓し、きれいに保ってください。
 - また、作業の妨げになる物は取り除いてください。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - 作業場は十分明るくしてください。
 - 濡れた場所や湿気の多い場所・雨中では使用しないでください。(感電・故障の原因)
3. 揮発性可燃物やガスの近くで絶対に使用しないでください。
 - 本製品やエアークコンプレッサーを揮発性可燃物(シンナー・ガソリン等)の近くで使用しないでください。空気と一緒に吸い込まれて圧縮され、爆発の危険があります。
4. 作業者以外を近づけないでください。
 - 特にお子様は作業場や本製品に近づけないでください。
5. 作業に適した服装で作業してください。
 - 作業をするときは必ず保護めがねを着用してください。
 - 作業に適した服装(すそじまりの良い長袖・長ズボン)で作業してください。

だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。

- 軍手など巻き込まれるおそれのある素材の手袋は着用しないでください。
- 長い髪は帽子などで覆ってください。
- 粉じんなどが多く発生する作業では保護マスクを着用してください。

6. 防音保護具を着用してください。

- 作業をするときは、排気音や排気された空気から耳を守るため、作業環境に応じて防音保護具(耳栓など)を着用してください。

7. 損傷した部品がないか確認してください。

- 商品開封後は梱包内容を確認し、輸送による破損・ゆりみ・ひび割れ等本製品や付属品に異常がないことを確認してください。
- 使用前に必ず試運転を行い、本製品の破損・ゆがみ・異常音等がないことを確認してください。
- 本製品を誤って落としたりぶつけたときは、破損や亀裂がないことを確認してください。

8. エアーコンプレッサー以外の動力源は絶対に使用しないでください。

- 本製品はエアーコンプレッサーによる圧縮空気が動力源です。圧縮空気以外の高圧ガス(酸素・アセチレン等)を使用すると、異常燃焼をおこし爆発の危険があります。
- 動力源は乾燥したきれいな圧縮空気を使用してください。

9. 必ずエアー用のホースを使用してください。

- 使用するホースは、必ずエアー用で内径φ6mm以上の物を使用してください。水道用・ガス用等のホースは破裂のおそれがありますので絶対に使用しないでください。

10. エアーホースを接続する前に下記の確認を必ず行ってください。

- 各部のねじがゆるんでいないこと。
- 各部の部品が外れたり、傷んでいないこと。
- さびつきなどで、正常に作動しない部品がないこと。
- エアーホースの劣化・破れ・金具のゆるみ等の異常がないこと。

11. 使用する前にエアーホースを接続し、下記の確認を必ず行ってください。

- エアーホースを接続しただけで作動音がしないこと。
- エアー漏れや異常音がしないこと。

12. エアーホースの脱着は吐出圧力がかかっていない状態で行ってください。

- 吐出圧力がかかった状態でエアーホースを脱着すると反動によりけがや事故の原因となります。
- エアーコンプレッサーの吐出圧力を0MPaに調整し、エアーホース内の圧縮空気を全て排出してから脱着してください。

お使いになる前に(続き)

13. エアーホースの取扱いに注意してください。(ホース破損による事故の原因)

- エアーホースをつかんで本製品やエアーコンプレッサーを移動したり、吊り下げたりしないでください。
- エアーホースを無理に引っ張ったり、挟んだりしないでください。また、高熱の物・油や角のつかった場所に近づけないでください。

14. 無理な使用をしないでください。

- 取扱説明書に記載されている用途、又は能力以上の作業には使用しないでください。
- 足元の不安定な場所や無理な姿勢で使用しないでください。
- 本製品の運転は、振動・衝撃を伴います。長時間の連続使用は避け、休みながら作業してください。

15. 不意な始動はさけてください。

- エアーホースを接続する前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、スイッチには触れないでください。
- 本製品を移動するとき・先端工具や付属品を交換するとき・点検・調整のときはエアーホースを取り外してください。
- 使用しないとき・作動すると危険な場合はエアーホースを取り外してください。

16. 材料側を動かして加工する場合を除き、加工物はしっかりと固定してください。

- 加工物・対象物は必要に応じてクランプや万力等で固定してください。手で加工物を保持するより安全で、両手でエアー工具を使用できます。

17. 本体作動部には触れないでください。

- 作動中回転部やその付近に手や身体、顔を近づけないでください。

18. 使用しないときはきちんと保管してください。

- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。

19. 分解・改造をしないでください。

- 本製品にはいかなる改造も加えないでください。

20. ご自分で修理しないでください。

- 故障・異常時は直ちにエアーホースとの接続を外して使用を中止し、お買上げの販売店にお申し付けください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は大切に保管してください。

また、本製品を貸し出す場合は、この取扱説明書も一緒に渡してください。

⚠ 注 意

1. 圧縮空気には水分が混入する場合があります。

- 圧縮空気内の水分により、エアー工具内部にさびが発生し故障の原因となる場合があります。市販のエアーセットやエアーフィルターの併用をお勧めします。

2. 騒音に注意してください。

- 法令及び各都道府県等の条例で定められた騒音防止規制を守り、周辺に迷惑をかけないように状況に応じて遮音壁を設けるなどして規制値以下で使用してください。

3. エアーコンプレッサーからの接続ホースを何本も分岐した配管では使用しないでください。

- 圧力降下により本製品の能力を十分に発揮できません。

4. 作業後の加工物に注意してください。

- 作業直後の加工物は熱くなっていることがあります。冷えるまで直接手肌に触れないでください。(やけどの原因)
- 作業後の加工物には、かえりができていることがありますので注意してください。(けがの原因)

5. こまめにお手入れしてください。

- 本製品は定期的に点検し、損傷している場合はお買上げの販売店に修理をお申しつけください。又は(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。
- 汚れの著しい場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。
- ワックス・アルコール類・シンナー・ベンジン等は使用しないでください。(故障・破損の原因)

6. その他

- 火のそばや閉め切った車内・直射日光の当たる場所・高温になる場所には、放置・保管しないでください。変形・変色・劣化のおそれがあります。
- 気温が下がるとゴム製品が収縮して空気が漏れ、始動が悪くなる場合がありますので暖かい場所で保管してください。

お使いになる前に(続き)

本製品を安全にお使いいただくために

警告

1. 使用空気圧を必ず守ってください。
 - 本製品の使用空気圧の範囲は0.6MPaです。0.6MPaを超える圧力で使用すると事故・故障・寿命低下の原因となります。
2. 使用する先端工具の使用・注意事項をよく読み、その指示を守って安全に作業してください。
3. 作業前に必ず埋設物がないことを十分に確認してください。
 - 作業中、埋設物(電線管・水道管・ガス管等)への接触による感電及び、穴あけによる水漏れ・ガス漏れ等のおそれがあります。
4. 加工する対象物の中に異物(釘や鉄筋等)がないことを十分に確認してください。
5. 使用中は、本体を確実に保持してください。
 - ねじ締め開始・終了直前に強い反発力が生じます。確実に保持していないと本体が振り回され、けがの原因となります。
6. あまりにも小さな物のねじ締めは危険ですのでしないでください。また、加工する物はクランプ・万力等でしっかりと固定してください。
 - 不安定なまま作業するとけがの原因となります。
7. 回転中の先端工具は危険ですので、絶対に触れないでください。

注意

1. 本製品は家庭用です。建築作業など精度が必要な作業には使用しないでください。
2. 先端工具や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
3. ねじに合った先端工具を使用してください。
 - ねじに合った先端工具を使用しないと、ねじをいためる原因となります。
4. ドライバービットの先端はねじ頭部の溝に完全に差し込んだ状態で使用してください。
5. 回転部にゴミやほこりが入らないように注意してください。入った場合は逆さにするなどしてゴミを取り除いてください。

6.取扱説明書に記載されている最大トルクを超える作業（タイヤ交換など）には使用しないでください。

7.本製品は穴あけには適しません。

- 故障の原因となります。



1.締付時間・締付トルクについて

- 締付時間を長くすると締付トルクも増加しますが、ある一定値以上は増加しません。締付トルクは材質やサイズによって変化します。
- 小さいトルクしか必要としないねじなどに本製品を使用すると、ねじが破損するおそれがあります。
- 締付トルクはエアー工具に供給される圧縮空気の圧力により変化します。圧力が下がると打撃力が弱くなり、締付トルクも低下します。

2.使用するときは必ず1日に2回以上、給油してください。

- 給油が不十分だと圧縮空気に含まれる水分により、本製品内部にさびが発生し故障の原因となります。

本製品について

用 途

◆ねじの締め付け・ゆるめに ◆各種機械整備・組み立て等に

各部の名称・セット内容

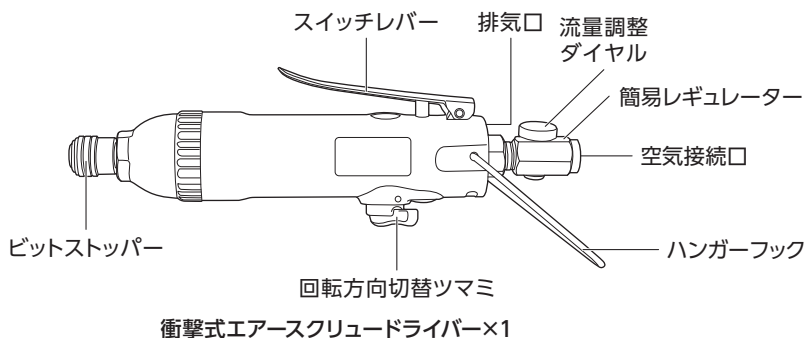
要確認

初めて梱包を開封したときは、下記の内容について確認してください。

- 付属品が全て揃っているか
- 破損した箇所はないか

万一、不具合な点がありましたら、お買上げの販売店又は(株)高儀までご連絡ください。

本 体



付属品



仕 様

使用空気圧	0.6MPa(6.12kgf/cm ²)	ビット差込口	6.35mm六角軸
使用エアース内径	φ6mm以上	空気接続口ねじ径	Rc1/4(PT1/4)
空気消費量	約64L/min	付属プラグねじ径	R1/4(PT1/4)
無負荷回転数(0.6MPa使用時)	約12,000min ⁻¹	本体サイズ	約長さ275×幅52×高さ70mm(プラグ含む)
最大トルク(0.6MPa使用時)	約49N・m(499kgf・cm)	質 量	約0.88kg(プラグ含む)
能 力	普通ねじφ4.0～5.0mm／タッピングねじφ3.5～4.0mm／木ねじφ2.7～3.5mm ※数値は目安です。使用状況により異なります。		

※商品改良のため、仕様・外観は予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

使用前の準備

使用前の準備

1. 使用するエアコンプレッサーは下記の能力以上の物で、タンク付の物を準備してください。
また、市販の補助タンクを接続するとよりスムーズに作業できます。

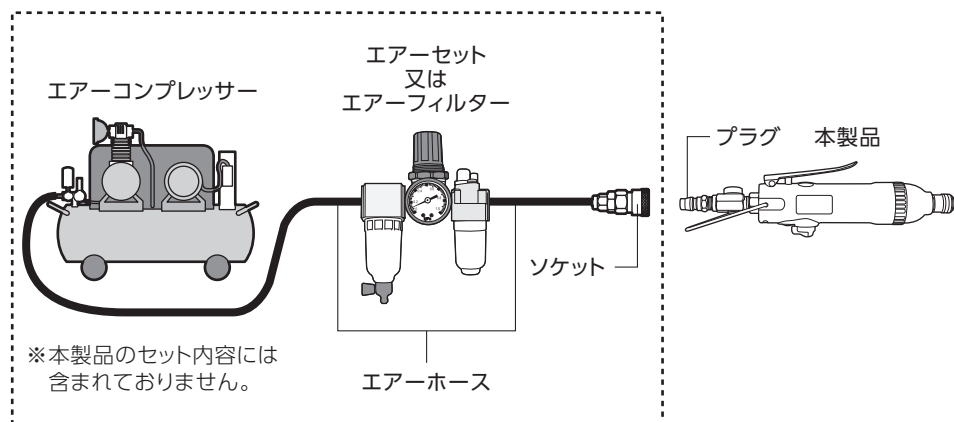


- 使用するエアコンプレッサーの能力によっては、本製品の能力を十分に発揮できない場合があります。下記の能力以上のエアコンプレッサーの使用をお勧めします。

モーター出力	吐出圧力	吐出量	タンク容量(目安)
1,125W(1.5馬力)	0.6MPa(6.12kgf/cm ²)	64L/min	25L

2. 接続に使用するホースは、エア用で内径φ6mm以上、長さ30m以内にしてください。
3. 市販のエアセット（フィルター・レギュレーター・オイル）やエアフィルターの併用をお勧めします。

- 機体の寿命向上・性能維持に効果があります。
- 配管は下図を参考にしてください。



4. エアコンプレッサーのタンク・補助タンク・エアフィルターやエアセットの水抜きをしてください。
- エアコンプレッサーのタンク等に水がたまると、故障・性能低下の原因になります。
定期的に水抜きをしてください。

使用前の準備(続き)

プラグの取付け



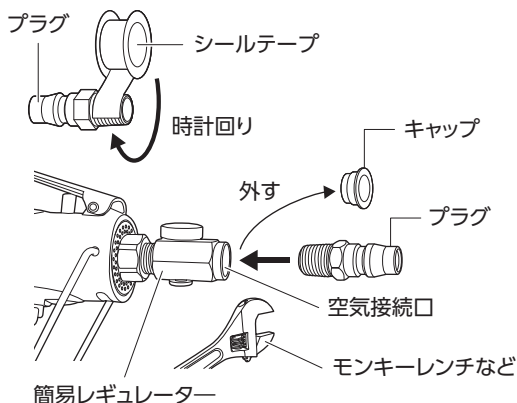
- 付属プラグ以外の市販のホースジョイントなどを使用する場合は、空気漏れのしないよう、しっかりと接続してください。

※プラグの取付けにはモンキーレンチなどが必要です。セット内容には含まれておりませんので、お手持ちの物を使用してください。

1. 付属のプラグのねじ部に、付属のシールテープを時計回りに強く巻いてください。4～5周巻いたら、シールテープを軽く押し付けねじ山になじませます。

※シールテープがプラグ内部の穴にかからないように注意してください。

2. 本体の簡易レギュレーターの空気接続口のキャップを外し、プラグを空気接続口にモンキーレンチなどでしっかりと取り付けてください。



給油について



- 給油が不十分だと圧縮空気に含まれる水分により、本製品内部にさびが発生し故障の原因となります。
- オイルは付属の物を使用してください。その他のオイルを使用する場合は、市販のエアーツールオイル・タービンオイルを使用してください。また、混用はしないでください。
- オイルは過剰に給油すると作動不良の原因となりますので注意してください。

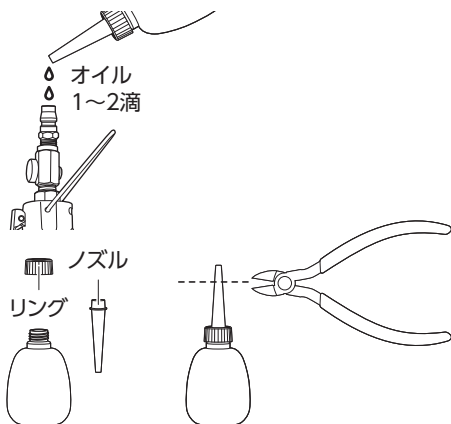
- 使用するときは、必ず1日に2回以上給油してください。

給油は作業の前後に1～2滴のオイルを本体のプラグから入れてください。

作業後に給油したときは、2～3秒空回転させて、オイルを内部に行き渡らせてください。

- オイル差しはリングを回して外し、内部のノズルを取り出して右図のように取付けてリングを回して締め、先端を切り取って使用してください。

※このときオイルが飛散する場合があります。切り取る側も押さえて注意してください。



エアースの接続

⚠ 警告

- エアースを脱着するときは、スイッチレバー・回転部に触れないでください。
- 圧力がかかったままエアースを脱着すると、反動によりけがや事故の原因になります。脱着するときは使用するエアコンプレッサーの吐出圧力を0MPaに調整してください。

- 本製品のプラグを、エアコンプレッサーに接続されているエアースのソケットにしっかりと差し込んでください。軽く引っ張っても抜けないことを確認してください。

ビットの取付け・取り外し

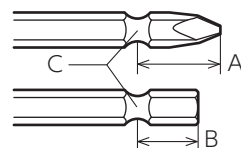
※ビットはセット内容に含まれておりません。下記を参照のうえ、市販の物を使用してください。

⚠ 注意

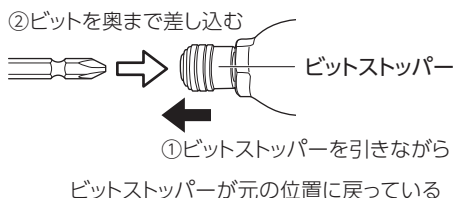
- ビットの脱着時など作動すると危険な場合は、エアースを取り外してください。
- ビット取り付け後、必ずビットストッパーが元の位置に戻っていることを確認してください。ビットストッパーが元の位置に戻っていないと、ビットが確実に固定されていません。また、そのまま使用するとビットが抜けなくなるおそれがあります。



- 本製品に取り付けることのできるビットは、6.35mm六角軸で取付部寸法 A=16mm、B=13mmの物です。また、丸軸の物、ボール溝(C)のないストレートビットは使用できません。

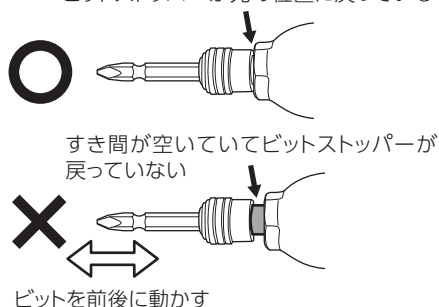


1. ビットストッパーを手前に引きながら、ビットを奥まで差し込んでください。
2. ビットを軽く引いてみて、ビットストッパーが元の位置に戻っていること、ビットが抜けないことを確認してください。



※ビットストッパーが元の位置に戻っていないと、確実に固定されていません。ビットを前後に動かすなどして、ビットストッパーが元の位置に戻ったか確認のうえ使用してください。

- 取り外すときは、取り付けと逆の要領で行ってください。



使い方

操作方法

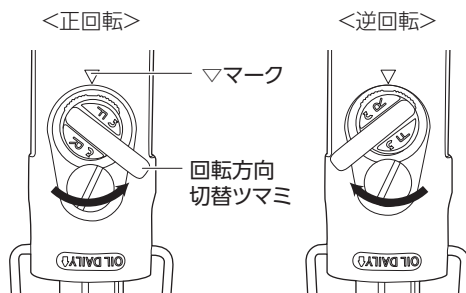
回転方向の切り替え

⚠ 注意

- 回転方向を切り替えるときは、回転方向切替ツマミを完全に切り替えてください。

- 回転方向切替ツマミを右図のように動かすことで回転方向を切り替えることができます。

▽マークがFを指しているとき正回転
▽マークがRを指しているとき逆回転



回転数の調整

◇ 注

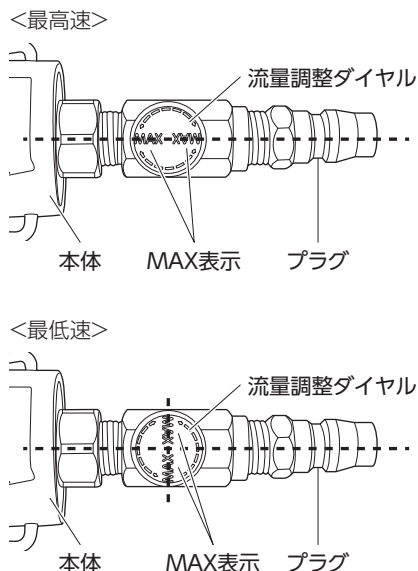
- 回転数を最低速にして使用していると、極端に回転が遅くなったり回転しなくなる場合があります。この場合は、一旦流量調整ダイヤルを回して、最高速にして2～3秒空回転させると正常に作動します。

- 流量調整ダイヤルを回すことで、空気の量を調整し回転速度を無段階で調整することができます。

流量調整ダイヤルはMAX表示がプラグと本体を結ぶ線と真っ直ぐになる位置にすることで最高速になります。

MAX表示がプラグと本体を結ぶ線と直角になる位置にすることで最低速になります。

最高速と最低速の間で適切な回転数に調整してください。

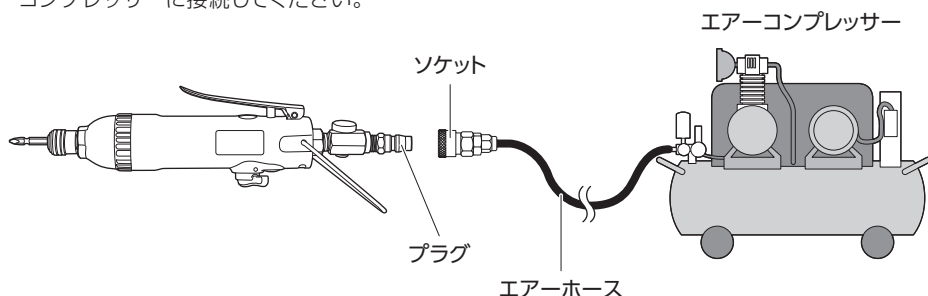


作業方法

⚠ 注意

- 締め付けるねじに対して本体をまっすぐに保持してください。本体がねじに対して斜めになっていると、ねじ頭部の溝をいためることがあります。
- ねじのサイズに合った先端工具を使用してください。ねじのサイズに合った先端工具を使用しないと、ねじ頭部の溝をいためる原因となります。
- 小ねじは使用しないでください。ねじ頭部の溝がつぶれる場合があります。
- 本製品は穴あけには適しません。(故障の原因)

1. 作業に応じたビットを取り付けた後、エアーコンプレッサーに接続してください。

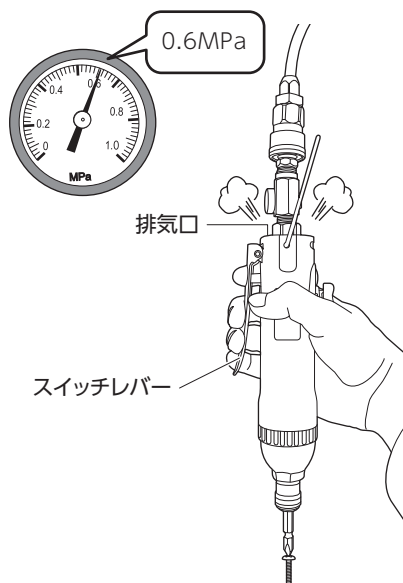


2. エアーコンプレッサーの吐出圧力を上げ、0.6MPaに調整してください。

3. スイッチレバーを握ると回転します。回転方向・回転速度などを確認してください。

4. ビットをねじ頭部の溝に完全に差し込んだ状態で、ビットが頭部の溝から外れない程度の力で押し付けながら作業を行ってください。

※回転中は右図の方向に排気が出ます。排気が作業者や周囲の人に向かないよう注意してください。



お手入れ

保守・点検

⚠ 警告

- 本体各部の点検・部品の交換等をするときは、エアーホースを取り外してください。

各部取付ねじの点検

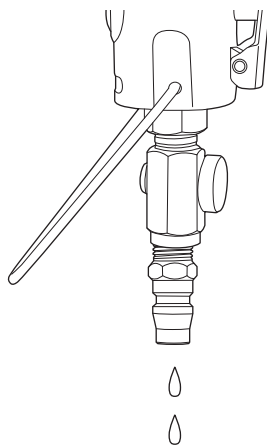
- 各部取付ねじにゆるみがないか定期的に点検してください。もしゆるんでいるねじがあれば、しっかりと締め直してください。

先端工具の点検

- 先端工具は消耗品です。作業により変形・摩耗・劣化しますので定期的に工具を点検し、異常が見られた場合はすぐに交換してください。

作業後・保管

- 作業終了後は、オイルを給油して2～3秒空回転させてオイルを内部に行き渡らせてください。さびを防止するために必ず行ってください。
- 作業終了後は、エアーコンプレッサーの吐出圧力を0MPaに調整し、スイッチレバーを2～3回引いてエアーホース内の圧縮空気を排出した後で、エアーホースを取り外してください。
- 作業後は、本体や先端工具の汚れやほこりをきれいに取り除いてください。
- 使用しないときはプラグを下にして十分水抜きをしてから、ごみ・ほこりが入らないよう注意してください。(右図参照)
- 気温が下がるとゴム製品が収縮して空気が漏れ、始動が悪くなる場合がありますので、暖かい場所で保管してください。
- 使用しないときは、直射日光のあたらない・風通しの良い・乾燥した場所で、お子様の手の届かない安全な場所や、鍵のかかる場所にきちんと保管してください。



故障かな?と思ったら

警告

●下記の対処で改善されない場合や、故障・異常時は直ちにエアーホースとの接続を外して、お買上げの販売店にお申しつけください。又は、(株)高儀「お客様相談窓口」に相談してください。

状 況	原 因	対 処 法
回転が遅い。 回転しない。	・エアーホースが外れている。	・エアーホースをしっかりと接続してください。
	・空気が漏れている。	・エアーコンプレッサーから本製品までの配管に空気漏れがないか確認してください。 漏れがある場合は、その箇所の部品交換やシールテープを巻く等、空気が漏れないようにしてください。
	・エアーコンプレッサーの吐出圧力が低い。	・エアーコンプレッサーの吐出圧力を0.6MPaに調整してください。
	・圧力が低下している。	・エアーホースの長さや太さが適正か確認してください。 また、1台のエアーコンプレッサーから何本も分岐させた配管で使用していないか確認してください。
	・エアーコンプレッサーのタンク内圧力が低下し、加圧の最中。	・加圧が終了するまで作業を休止してください。 ※頻繁に圧力不足になる場合は、エアーコンプレッサーの能力が本製品に適用していない場合があります。P8を参照してエアーコンプレッサーの能力を確認してください。 ※市販の補助タンクを接続すると、スムーズに作業できます。
排気口から水が吹き出す。	・エアーコンプレッサーなどのタンク内に水がたまっている。	・タンク内の水を捨ててください。また、さび防止のため、オイルを給油してください。

お
手
入
れ

保証書

販売店名・お買上げ年月日を証明できる物(販売証明書やレシート等)が添付されていない場合、本書は無効となり、保証期間内であっても有料修理となります。必ずご確認ください。

- 保証期間内において取扱説明書などの注意書に従い、正常な使用・保管状態で故障した場合、本書により無償で修理致します。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、製品と本書に販売証明を付けた物をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

品 名	EM 衝撃式エアースクリュードライバー		お買上げ日	年 月 日
型 式	ATL-150A	JAN コード	4907052 378421	保証 期 間
				お買上げ日より6か月
販売店	販売証明書や レシート等を 添付してください。			

1. 保証内容は本製品自体の無償修理に限りです。
保証期間内におきましても、その他の保証はいたしかねます。
2. 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理・改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の輸送・移動・落下等による故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災・異常電圧による故障及び損傷。
 - 家庭用以外(例:業務用の長時間使用、車輛・船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買上げ年月日を証明できる物が添付されていない場合、あるいは字を書き換えられた場合、個人販売など販売店が不明な場合。
3. 本書は付属品・消耗品には適用されません。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売・譲渡には適用されません。
6. この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
7. 保証期間経過後の修理については、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。
 - 修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。
8. 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、基本5年間保有しています。＊
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
＊製造部品によっては5年間保有できない場合もあります。

保証規定

発売元



株式会社 高儀

株式会社 高儀 お客様相談窓口

※修理(見積り含む)・部品購入は、お買上げの販売店又はホームページからお問い合わせください。

TEL 0258-66-1233

受付時間 AM9:00～PM5:00(土日祝日及び弊社休業日を除く)

ホームページ:

<http://www.takagi-plc.co.jp/>



■お客様相談窓口における個人情報の取扱い

弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知したうえで必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがありますが、個人情報 を適切に管理し、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。